

改善箇所説明図



方向指示器用電気配線



ドアハーネス

干渉部位

ドアハーネスグロメットに
保護チューブ追加

コネクタ用キャップ追加

基準不適合発生箇所



パワーウインドウ等のドアハーネスの取り回しが不適切なため、方向指示器および非常点滅表示灯用電気配線と当該ハーネスが干渉するものがある。そのため、ドアの開閉の繰返しにより当該配線が断線し、方向指示器及び非常点滅表示灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該配線にキャップを追加すると共に、ドアハーネスに保護チューブを追加する。
なお、ドアハーネス又は当該配線に損傷がある場合は補修を行なう。

注 : □は交換および追加部品を示す。

識別 : 作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「LT-34」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。